

託送供給等約款の認可申請について

2023年1月11日
北陸電力送配電株式会社

未来へ、めぐらせる。



- 当社は、「2023～2027年度託送供給等に係る収入の見通し」について2022年12月23日に経済産業大臣の承認を受けたことを踏まえ、**同年12月27日、2023年4月1日を実施日とする託送供給等約款の認可申請を行いました**。今回の申請にあたり、承認を受けた収入の見通しを超えない額を算定の基礎として託送料金を算定しております。
- また、収入の見通しの前提となる事業計画では、安定供給を大前提に、カーボンニュートラルの実現に向けた送配電網の次世代化に重点的に取り組むこととしており、今回申請した託送供給等約款においても、ここで掲げた「再エネ導入拡大」や「安定供給」等に資する見直しを行っております。

【事業計画における主な取組み】

第29回 料金制度専門会合（2022年12月19日開催）資料4抜粋

第一規制期間における重点的取組み内容

<再エネ拡充（脱炭素化）>

2050年のカーボンニュートラル実現に向け、今後太陽光発電等の**再生可能エネルギーの連系量増加に対応**するため、合理的な設備形成や効率的な系統運用に資する**送配電網の次世代化**に取り組んでまいります。

<レジリエンス強化>

近年、激甚化する自然災害に対応するため、**設備のレジリエンス向上**を図り、電力の安定供給に努めてまいります。

<サービス向上>

多様化するお客さまニーズにお応えするため、AI/IoT等の最新技術を活用した**サービス・品質の向上**に資する取組みとお客さま満足度の向上に努めてまいります。

効率化への取組み

- ・「**カイゼン・改革・DX推進**」を核に、全社を挙げて抜本的な業務見直し等の取組みを加速し、一層の効率化によるコスト低減や生産性向上に努めてまいります。
- ・資機材調達における、早期発注や共同調達、仕様の簡素化・汎用化などの取組みの強化に加え、**施工者アイデアの募集**、**原価分析・低減活動**、**調達業務の効率化**など新たな取組みを行ってまいります。

2 - 1. 電圧別平均単価（費用の配分）

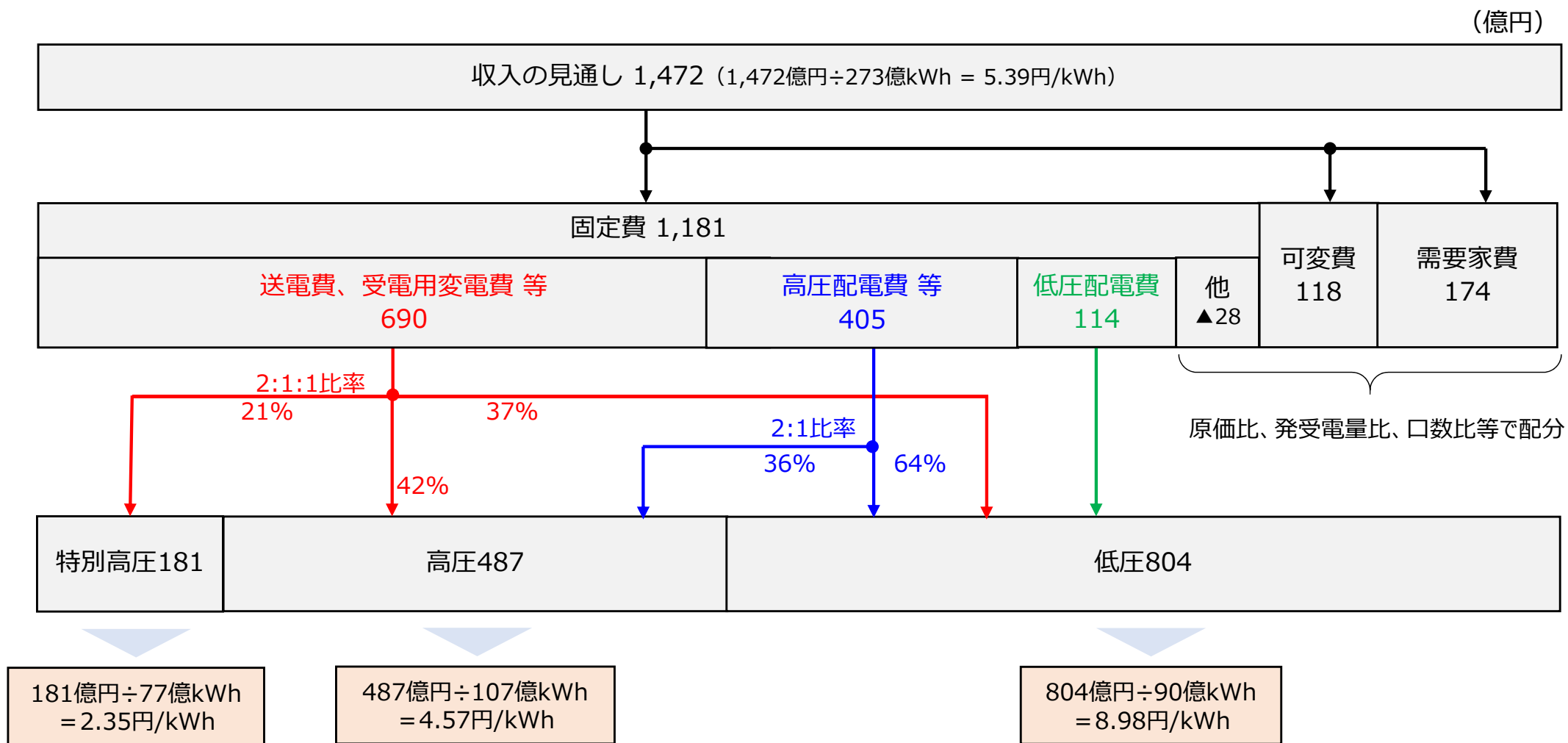
- 省令(一般送配電事業託送供給等約款料金算定規則)に従い、承認された収入の見通し(1,472億円/年)を各需要種別(特別高圧・高圧・低圧)に配分しております。
- 需要種別ごとに、想定需要に基づいて算定した平均単価は下記のとおりです。

【平均単価】

	今 回 A		現行収入 B		差 引 A - B	
	収入の見通し (億円/年)	平均単価 (円/kWh)	現行収入※ (億円/年)	平均単価 (円/kWh)	収入 (億円/年)	平均単価 (円/kWh) [改定率]
特 別 高 圧	181	2.35	151	1.95	+30	+0.40 [+20.5%]
高 圧	487	4.57	416	3.90	+71	+0.67 [+17.2%]
低 圧	804	8.98	703	7.85	+101	+1.13 [+14.4%]
全 系	1,472	5.39	1,270	4.65	+203	+0.74 [+15.9%]

※ 現行料金単価が継続した場合の収入の見通し。

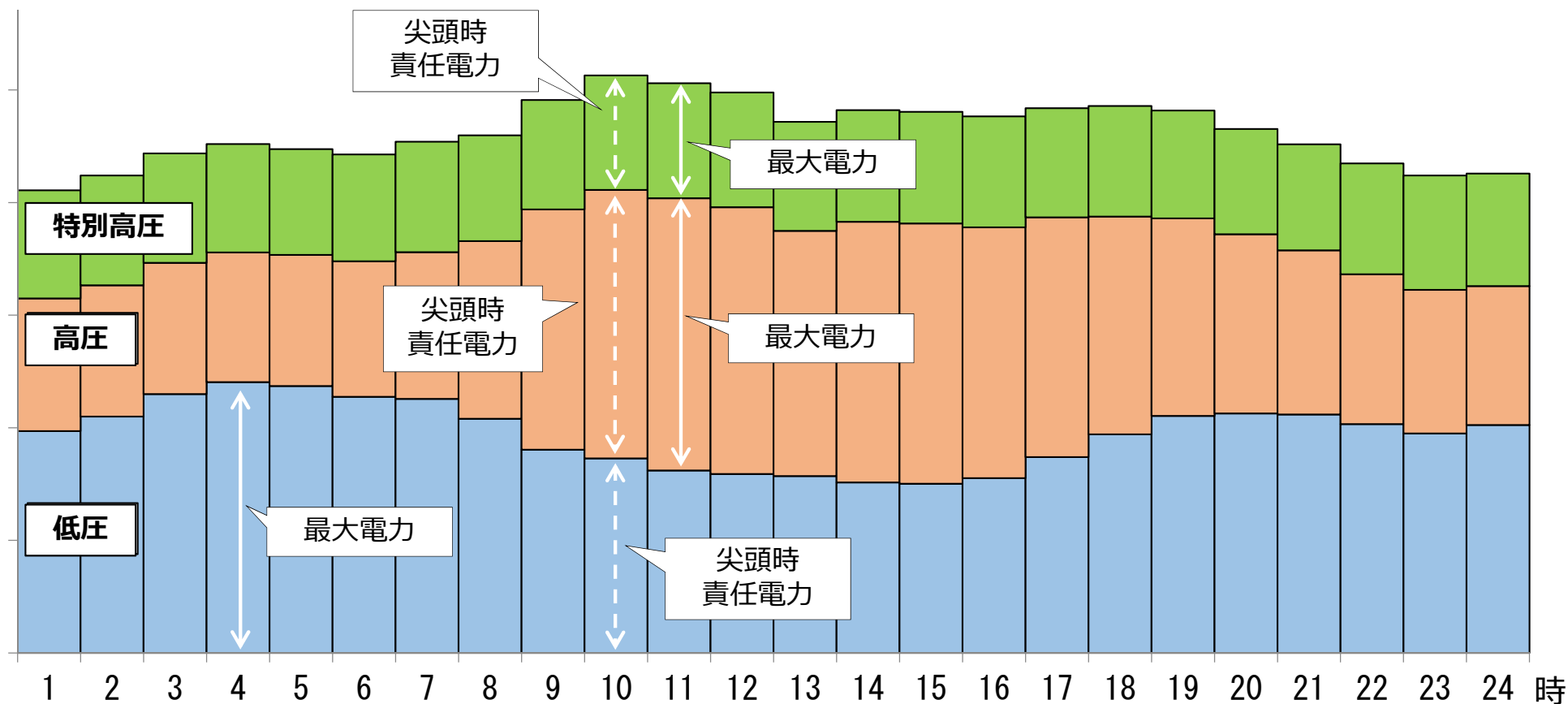
- 承認を受けた収入の見通しの基となる原価項目について、その機能や性質に応じて、特別高圧・高圧・低圧の各需要種別に配分することで、託送料金を算定しております。



- 固定費について、2:1:1比率および2 : 1比率※等により、特別高圧・高圧・低圧の各需要種別へ適切に配分しております。

※ 2:1:1比率 = (最大電力ウェイト× 2 + 夏期尖頭時責任電力ウェイト×0.5 + 冬期尖頭時責任電力ウェイト×0.5 + 発受電量ウェイト× 1) / 4
 2:1比率 = (延べ契約電力ウェイト× 2 + 発受電量ウェイト× 1) / 3

【2 : 1 : 1 比率の諸元イメージ】



- ・ 最大電力 : 年間最大電力発生日(冬期※)における電圧別の最大需要(特別高圧:11時、高圧:11時、低圧:4時)
 - ・ 尖頭時責任電力 : 夏期・冬期の最大電力発生日(夏期:15時、冬期:10時)における電圧別(特別高圧・高圧・低圧)の需要電力
- ※ 供給計画における北陸エリアの最大電力発生時期(現行は夏期にて算定)

2-2. 託送料金設定の基本的な考え方

5

- 現行と同様に、「二部料金制・従量料金制・定額料金制」の構成とし料金単価を設定しております。
- **託送料金は5年一律とし**、規制期間の料金収入の合計が、承認を受けた収入の見通し(7,362億円/5年計)を上回らないように設定いたしました。

特別高圧 2,000kW	二部料金 (標準/時間帯別)	従量料金※	kW料金 (予備)	二部料金 (臨時)	
高 圧 50kW	二部料金 (標準/時間帯別)	従量料金※	kW料金 (予備)	二部料金 (臨時)	
低 圧 50kVA 3kVA 0.4kVA	電 灯		動 力		50kW
	二部料金 (標準/時間帯別)	従量料金 ※	二部料金 (臨時)	二部料金 (臨時)	
			二部料金 (標準/時間帯別)	従量料金 ※	5kW
	定額料金	定額料金 (臨時)		定額料金 (臨時)	

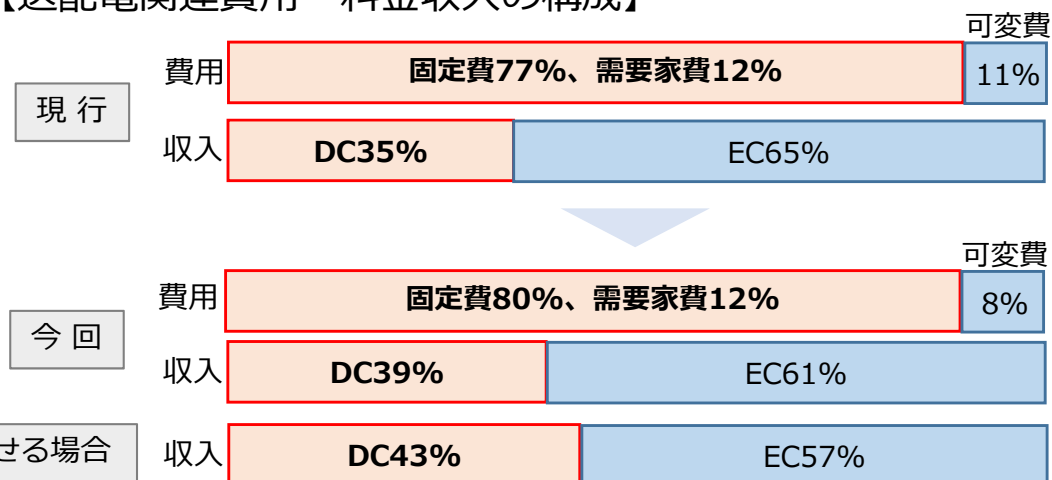
※ 自己等への電気の供給(自己託送)の場合で希望されるときに適用いたします。

2-3. 基本料金、電力量料金の設定の考え方

6

- **事業計画を確実に遂行するためには、安定的に収入を確保する必要**があり、気温影響などによる需要変動に影響されずに**安定的に収入を確保できる基本料金による収入比率を高めることが望ましい**と考えております。
- また、以下の観点から、**今回の改定幅はできる限り基本料金(DC)に寄せることが合理的**と考えております。
 - ・送配電設備の効率的な利用(設備スリム化によるコスト低減)、電化の促進(需要増加による再エネ出力抑制の低減)、系統利用者間の公平な費用負担(最大電力に応じて設備を形成)に資するために電力量料金(EC)を抑制。
 - ・**送配電関連費用は固定費が大半**にもかかわらず、託送料金は基本料金による費用回収率が低い。加えて、調整力費用や次世代投資の増加等から**今回は固定費が増加**するため、基本料金の比率を変更しない場合、固定費の比率と基本料金の比率は更に乖離する。
- 一方で、今回は平均単価の改定率が比較的大きく、改定幅を全て基本料金に寄せる場合、**ご使用量の少ないお客さまのご負担**が大きくなることから、**こうした影響も考慮**する必要があります。
- これらを総合的に勘案し、**基本料金の比率を段階的に高める**(電力量料金単価も一定程度高める)ことといたしました。
(基本料金の比率[全系]：現行35% ⇒ 今回39%)

【送配電関連費用・料金収入の構成】



【託送料金（電灯標準接続送電サービス、SB・主開閉器契約）】

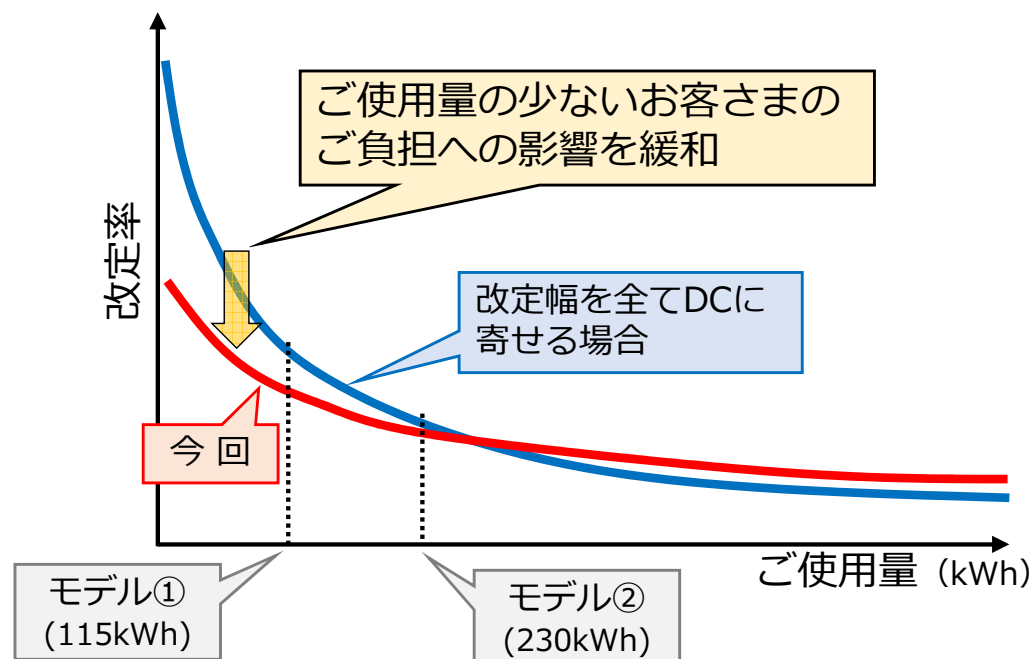
(月額料金、税込み)

	現 行	改定幅を全てDCに寄せる場合※2	今 回※2
低圧[電灯]モデル① (30A・ 115kWh)	1,202円	1,479円 (+277円) 改定率 +23.0%	1,427円 (+225円) 改定率 +18.7%[▲4.3%]
低圧[電灯]モデル② (30A・ 230kWh ※1)	2,008円	2,285円 (+277円) 改定率 +13.8%	2,277円 (+269円) 改定率 +13.4%[▲0.4%]

※1 北陸電力(株)の従量電灯Bモデルケース

※2 ()は現行からの改定幅、[]は改定幅を全てDCに寄せる場合との差

【基本料金の設定方法による改定率（イメージ）】



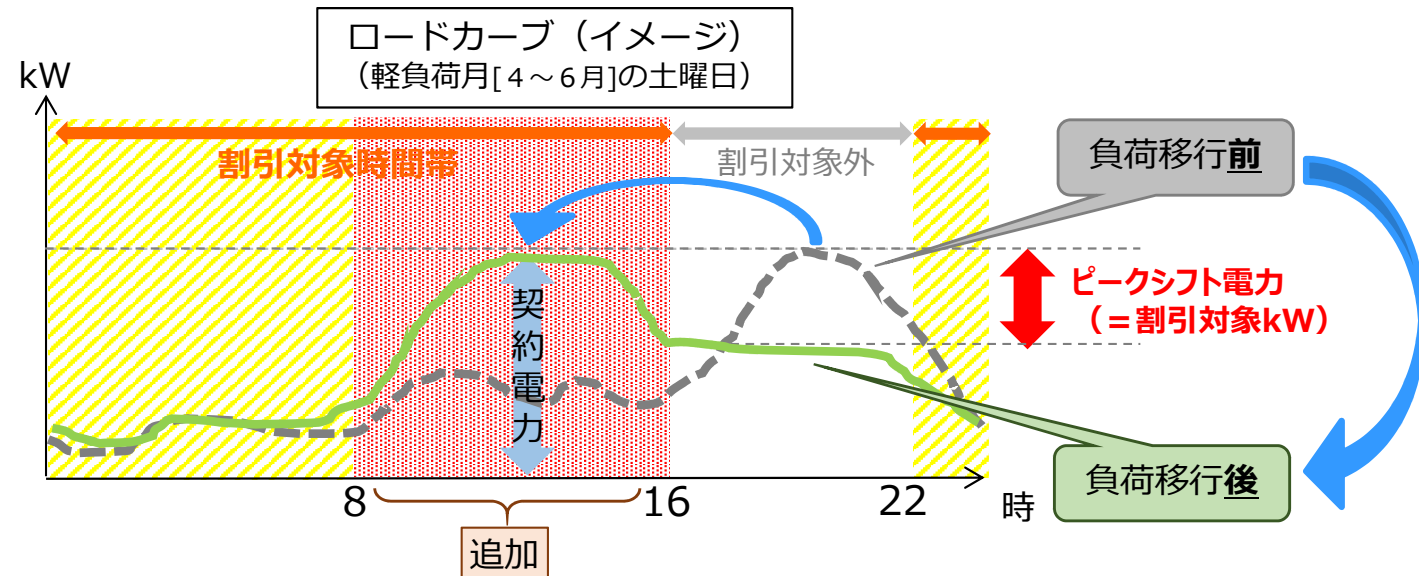
3. ピークシフト割引、自家発補給電力の特別措置の見直し

8

- **再エネ有効活用に資する需要応動を後押し**するため、ピークシフト割引および自家発補給電力の特別措置を見直いたします。

ピークシフト 割引の見直し

- 現在、昼間時間から夜間時間・日曜日・祝日に負荷移行した電力(ピークシフト電力)に応じ、基本料金を割引しております。
- **今回、割引対象日時に、軽負荷月(4～6月)土曜日の昼間(8時～16時)、再エネ出力制御の可能性等を公表した対象日時を追加**いたします。



自家発補給電力 の特別措置の 見直し

- 現在、当社が「再エネ出力制御の可能性等」を公表した対象日時に上げD R (デマンドレスポンス) のために自家発設備を停止または出力を低下させ、系統からの電力の吸い込みを増やす場合に、基本料金が増加しない措置を取っております。
- **今回、対象日時に軽負荷月(4～6月)の土曜日・日曜日・祝日の昼間(8時～16時)を追加**いたします。

4. その他の供給条件の見直し

9

- その他の供給条件については、国の審議会や広域機関の検討会等の整理を踏まえ、事業計画において掲げた**再エネ導入拡大や安定供給に資する見直し**等を行っております。

N－1電制※¹の本格適用に伴う見直し※²

現 状	見直し後
発電所に設置する出力制御装置等の費用は、発電契約者さまにご負担いただいております。	N－1電制の実施に必要な 初期費用(制御装置や通信装置)やオペレーション費用(再起動費用等)については当社が支払う ことといたします。

※1 系統の単一故障（N－1故障）発生時に瞬時に発電を制限することで、平常時の送電線運用容量を拡大する仕組み。

※2 資源エネルギー庁の第37回再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会（2021年11月30日開催）の整理を踏まえた見直し

再エネ導入拡大

系統連系技術要件の見直し※³

現 状	見直し後
現時点における、発電設備が送配電系統へ接続するために必要な要件を定めております。	N－1電制やノンファーム接続の適用等による再エネ導入の拡大を見据え、 再エネ出力制御の合理化および電力品質を確保 するために系統連系技術要件を見直します。

※3 電力広域的運営推進機関の第10回グリッドコード検討会（2022年6月1日開催）の整理を踏まえた見直し

安 定 供 給

(参考) 料金単価表 (1)

10

【低圧 接続送電サービス料金】

(円、税込み)

契約種別			(単 位)	申 請	現 行	申請－現行
電灯定額 接続送電 サービス	電灯 料金	10Wまで	1 灯	37.39	32.43	+4.96
		10Wをこえ20Wまで	1 灯	74.77	64.85	+9.92
		20Wをこえ40Wまで	1 灯	149.53	129.70	+19.83
		40Wをこえ60Wまで	1 灯	224.30	194.57	+29.73
		60Wをこえ100Wまで	1 灯	373.84	324.27	+49.57
		100Wをこえる100Wまでごとに	1 灯	373.84	324.27	+49.57
	小型 機器 料金	50VAまで	1 機器	111.66	96.86	+14.80
		50VAをこえ100VAまで	1 機器	223.32	193.72	+29.60
		100VAをこえる100VAまでごとに	1 機器	223.32	193.72	+26.90
電灯標準 接続送電 サービス	基本 料金	実量契約	1 kW	242.00	170.50	+71.50
		SB・主開閉器契約	1 kVA	192.50	132.00	+60.50
		SB契約 (5 A)	1 契約	96.25	66.00	+30.25
		SB契約 (15A)	1 契約	288.75	198.00	+90.75
	電力量料金		1 kWh	7.39	7.01	+0.38

※ 実際の料金等は、経済産業大臣の認可を受けて決定されます。

(参考) 料金単価表 (2)

11

【低圧 接続送電サービス料金】

(円、税込み)

契約種別			(単 位)	申 請	現 行	申請－現行
電灯 時間帯別 接続送電 サービス	基本 料金	実量契約	1 kW	242.00	170.50	+71.50
		SB・主開閉器契約	1 kVA	192.50	132.00	+60.50
		SB契約（5 A）	1 契約	96.25	66.00	+30.25
		SB契約（15A）	1 契約	288.75	198.00	+90.75
	電力量 料金	昼間時間	1 kWh	7.82	7.60	+0.22
		夜間時間	1 kWh	7.06	6.22	+0.84
電灯従量接続送電サービス			1 kWh	11.36	9.80	+1.56
動力標準 接続送電 サービス	基本 料金	実量契約	1 kW	539.00	462.00	+77.00
		主開閉器契約	1 kW	396.00	335.50	+60.50
	電力量料金		1 kWh	5.57	5.24	+0.33
動力 時間帯別 接続送電 サービス	基本 料金	実量契約	1 kW	539.00	462.00	+77.00
		主開閉器契約	1 kW	396.00	335.50	+60.50
	電力量 料金	昼間時間	1 kWh	5.86	5.67	+0.19
		夜間時間	1 kWh	5.30	4.67	+0.63
動力従量接続送電サービス			1 kWh	14.40	12.82	+1.58

※ 実際の料金等は、経済産業大臣の認可を受けて決定されます。

(参考) 料金単価表 (3)

12

【低圧 臨時接続送電サービス料金】

(円、税込み)

契約種別		(単 位)	申 請	現 行	申請－現行
電灯 臨時定額 接続送電 サービス	50VAまで	1 日	3.31	2.88	+0.43
	50VAをこえ100VAまで		6.63	5.74	+0.89
	100VAをこえ500VAまでの 場合100VAまでごとに		6.63	5.74	+0.89
	500VAをこえ 1 kVAまで		66.28	57.49	+8.79
	1 kVAをこえ 3 kVAまでの 場合 1 kVAまでごとに		66.28	57.49	+8.79
電灯臨時 接続送電 サービス	基本料金	1 kVA	電灯標準接続送電サービス (SB・主開閉器契約) の 料金率を10%割増したもの	同左	－
	電力量料金	1 kWh	8.13	7.71	+0.42
動力臨時定額接続送電サービス		1 kW 1 日	99.09	87.46	+11.63
動力臨時 接続送電 サービス	基本料金	1 kW	動力標準接続送電サービス (主開閉器契約) の 料金率を20%割増したもの	同左	－
	電力量料金	1 kWh	6.68	6.29	+0.39

※ 実際の料金等は、経済産業大臣の認可を受けて決定されます。

(参考) 料金単価表 (4)

13

【高圧・特別高圧 接続送電サービス料金】

(円、税込み)

契約種別			(単 位)	申 請	現 行	申請－現行
高圧標準 接続送電サービス	基本料金		1 kW	748.00	594.00	+154.00
	電力量料金		1 kWh	2.40	2.21	+0.19
高圧時間帯別 接続送電サービス	基本料金		1 kW	748.00	594.00	+154.00
	電力量 料金	昼間時間	1 kWh	2.55	2.47	+0.08
		夜間時間	1 kWh	2.22	1.90	+0.32
高圧従量接続送電サービス			1 kWh	14.66	11.95	+2.71
ピークシフト割引（高圧）			1 kW	▲635.80	▲504.90	▲130.90
特別高圧標準 接続送電サービス	基本料金		1 kW	572.00	434.50	+137.50
	電力量料金		1 kWh	1.29	1.18	+0.11
特別高圧時間帯別 接続送電サービス	基本料金		1 kW	572.00	434.50	+137.50
	電力量 料金	昼間時間	1 kWh	1.35	1.28	+0.07
		夜間時間	1 kWh	1.21	1.05	+0.16
特別高圧従量接続送電サービス			1 kWh	10.66	8.31	+2.35
ピークシフト割引（特別高圧）			1 kW	▲486.20	▲370.70	▲115.50

※ 実際の料金等は、経済産業大臣の認可を受けて決定されます。

(参考) 料金単価表 (5)

14

【高圧・特別高圧 臨時接続送電サービス料金】

(円、税込み)

契約種別		(単 位)	申 請	現 行	申請－現行
高圧臨時 接続送電サービス	基本料金	1 kW	高圧標準接続送電サービスの 料金率を20%割増したもの	同左	－
	電力量料金	1 kWh	2.88	2.65	+0.23
特別高圧臨時 接続送電サービス	基本料金	1 kW	特別高圧標準接続送電サービスの 料金率を20%割増したもの	同左	－
	電力量料金	1 kWh	1.54	1.42	+0.12

【高圧・特別高圧 予備送電サービス料金】

(円、税込み)

契約種別		(単 位)	申 請	現 行	申請－現行
予備送電サービスA	高圧	1 kW	97.90	77.00	+20.90
	特別高圧	1 kW	93.50	72.60	+20.90
予備送電サービスB	高圧	1 kW	151.80	122.10	+29.70
	特別高圧	1 kW	124.30	95.70	+28.60

【近接性評価割引料金】

近接性評価地域および近接性評価割引単価は、原則として、国において検討を実施している発電側課金制度における割引地域設定等にともない見直すとしていることから、今回、見直しいたしません。

※ 実際の料金等は、経済産業大臣の認可を受けて決定されます。

未来へ、めぐるせる。



北陸電力送配電